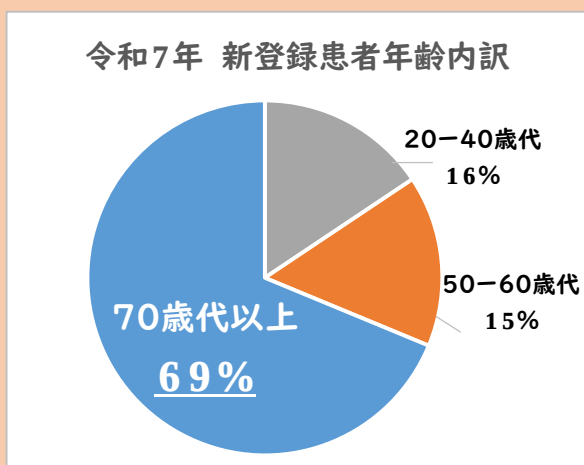
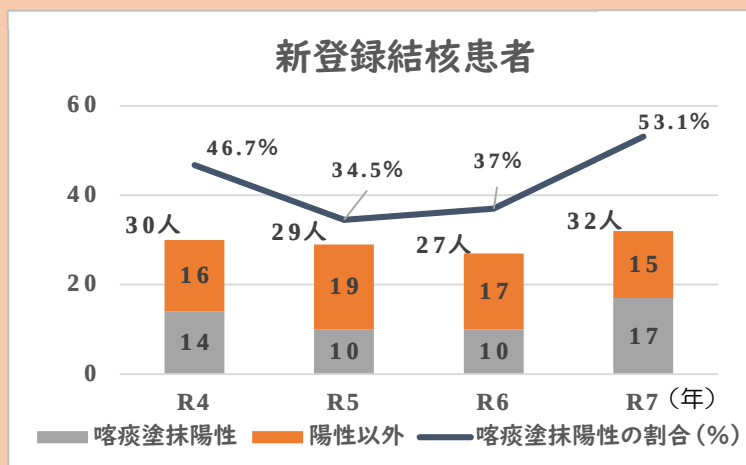


結核 早期発見のため 高齢者へ 年一回 胸部X線検査 を！

～結核の可能性もある場合は、併せて喀痰検査の実施をご検討ください～

※ 採痰場所にご注意ください

大阪府和泉保健所管内の状況



◆令和7年喀痰塗抹陽性患者の状況

- 41.2 % … 胸部X線検査 長期間未受診
- 41.2 % … 受診から1か月以上の診断(診断の遅れ)
(!) 大阪府9保健所において2番目に多い
- 11.8 % … 治療中の死亡

遅れの7割が
80歳以上

※ 診断の遅れの要因について、詳細は裏面へ

高齢者結核の特徴



- ・ 呼吸器症状など典型的な症状が乏しい
- ・ 他の肺疾患の合併により、画像での鑑別が難しい
- ・ 治療中の死亡が多い

結核の発見・診断が遅れた理由（高齢者の一例）

1か月間、咳が持続していたが、
風邪と自己判断し、受診せず放置

微熱を繰り返し、解熱剤のみで経過観察。
食欲低下・体重減少出現。救急搬送され、
胸部X線・喀痰検査で診断。治療開始するも
全身状態悪く、治療も難渋し、肺結核で死亡。

仕事を続けることができており、
体調も変化ないと認識し、
定期健診（胸部X線検査）を
長期間未受診



心疾患と肺がんの疑いで
定期的な胸部X線検査を実施。
食欲不振・体重減少・倦怠感
出現後も、所見の変化がない
ため経過観察。

**65歳以上の患者 には、年一回
結核健診（胸部X線検査）の勧奨をお願いします！**

※65歳以上の者については、年一回の結核定期健康診断の受診が義務付けられています。（感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令（平成10年政令第420号）第12条）

結核 早期診断のために

問診 ① 症状（2週間以上持続する咳・痰・微熱・倦怠感・体重減少）※高齢者は呼吸器症状が出にくい
② 発病リスクの有無（免疫低下を伴う合併症、免疫抑制剤の使用など）

↓ 結核を疑う場合

**胸部X線検査
喀痰 抗酸菌検査（塗抹・培養・PCR検査）**

↓ 画像所見が分かりにくい場合など

専門医療機関への紹介を検討

↓ 結核と診断した場合

発生届【感染症法 第12条】

結核患者、無症状病原体保有者を診断した際は、「発生届」を直ちに保健所まで届出してください。

発生届は、各医療機関からインターネットで届出することが可能です！

迅速な対応に繋げるため、ご利用ください。

登録・申請について、詳しくはQRコードよりご確認ください。

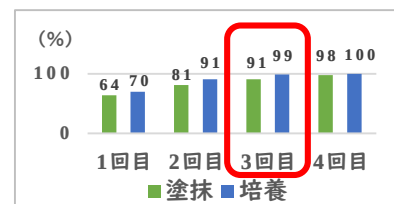


大阪府HP「感染症サーベイ
ランスシステムについて」

抗菌薬投与前に、喀痰抗酸菌検査を！

※ 抗菌薬投与：結核菌の発育が抑制され、
結核菌が検出されない場合があります。

異なった日の痰を**連続3回**採取することが重要



検査回数と累積陽性率（結核菌検査指針2007）

大阪府和泉保健所 感染症チーム 保健師 ・ 事務チーム

〒594-0071 和泉市府中町6-12-3 TEL:0725-41-1392 (直通) FAX:0725-43-9136